

主要施策—総合計画に沿って

【編集部注】この部分は主な事業を個条書きで掲載します。

1 美しい自然のまち (自然環境・景観保全)

- ◎自然環境・景観の保全
「景観条例」の制定

2 健やかな福祉のまち (保健・医療・福祉)

- ◎健康づくり
健康診査の受診率向上、生活習慣改善の支援
妊婦検診の公費負担(14回分)の拡充
- ◎地域医療
後期高齢者医療制度の円滑な実施
- ◎高齢者福祉
介護予防事業の充実
在宅介護者への支援の充実
認知症の啓発と予防事業の推進

3 学び楽しむ文化のまち (教育・スポーツ・文化振興)

- ◎障害者福祉
地域生活支援事業
コミュニケーション支援事業
成年後見制度利用支援事業
知的障害者職親委託事業
- ◎国民健康保険
適正賦課・収納率の向上
特定健診、保健指導による疾病予防
- ◎介護保険
一関地区広域行政組合との連携による制度運用と内容の充実
- ◎健康福祉交流館
サービスの向上と経営の健全化
- ◎生涯学習の推進
学習機会の充実と情報提供
- ◎学校教育・教育施設
「生きる力」の育成
特色ある教育活動の展開
就学前教育の内容の充実
- ◎世界遺産登録の推進
住民意識の高揚

4 快適な生活環境のまち (生活環境の保全整備)

- ◎文化財保護の推進
国立博物館の誘致、県立平泉研究機関設置の要望
現地説明会、遺跡報告会の開催
- ◎文化・芸術
各種団体への支援
町産業文化祭、公民館まつりの開催
- ◎スポーツの振興
日常的スポーツ活動の普及振興
競技スポーツの強化
- ◎男女共同参画の推進
男女共同参画プランの推進

5 活力ある産業のまち (産業振興)

- ◎畜産の振興
「岩手南牛」の産地ブランド化
- ◎園芸作物の振興
農作物の新規栽培と増反する助成
- ◎林業の振興
森林病害虫等防除事業の推進
- ◎商工業の振興
観光振興と連動した取り組みの展開
土産品の販路拡大と情報発信
空き店舗を活用したお休み処の開設
高田前工業団地への誘致促進

6 行き交う便利なまち (交流基盤整備)

- ◎観光の振興
観光ルネサンス事業への支援
世界遺産登録イベントの開催
4都市観光広域連携の充実
「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」への参加
- ◎道路網
町道中学校線、町道髭石線の整備
県道平泉停車場中尊寺線(中尊寺通り)整備に向けた検討
一関遊水地、平泉バイパス関連事業への協力

7 共に創るまち(官民の協働)

- ◎土地活用
黄金沢地区土取跡地利用に向けた関係機関との協議
- ◎生活交通
既存の公共交通の維持と利用促進
- ◎住民参画・地域活動
各行政区における地域課題対応事業
地域懇談会の開催



「いわての森林の感謝祭」で間伐作業を体験する生徒



イコモス現地調査に向けた児童による清掃活動

- ◎国際交流・国内交流
国際交流、国際理解活動の支援
中国天台県との学校間交流の促進
和歌山県田辺市、東京都江東区との交流
- ◎環境衛生
分別の徹底
環境美化の推進と循環型地域社会の構築に向けた取り組みの強化
- ◎窓口業務
一般旅券(パスポート)発行に向けた体制整備
住民基本台帳カード発行手数料の3年間無料化
- ◎消防・防災
防火思想の徹底、防災体制の整備
常備消防や救急医療の即応体制などの強化
消防団員の適正確保と自主防災組織の育成支援



文化財防火訓練で分列行進を披露する自主防災組織

おわりに— 世界遺産にふさわしいまちづくり

奥州藤原氏初代清衡公のこの平泉の地域に争いのない平和な社会をつくりたいという「非戦」の願い平和思想の原点に返り、これを礎として先人から頂いたかけがえのない貴重な財産を次の時代、千年先まで守り続けていくことが、今の平泉の文化遺産に求められているものと考えています。

世界遺産にふさわしい環境、空間、文化を兼ね備え、住む人にも町を訪れる人にも良さが感じられる「世界遺産のまち・平泉」を目指していくことは、すなわち、住んでいる人が安心して幸せな生活を営んでいくことであり、訪れる多くの人がその良さを感じていただけのことと考えています。

社会経済情勢が大きく変化した今日、地方を取り巻く環境が一段と厳しい中、町民の皆さまと議員各位の英知を結集してこれを持ち越え、夢を持ち、理想を描き、「当面の自立」を進め、「小さくともキラリと光るまちづくり」に向けて、町政を推進していきたいと考えています。

今回、提案しました20年度町一般会計・特別会計予算ならびにその他の議案について議員各位のご理解とご協力、そして町民の皆さまの町政への参画を心からお願ひ申し上げます。

平成20年3月4日
平泉町長 高橋 一男



世界遺産にふさわしいまちづくりを